

紅
い
KOU

「私人間じゃないんだ…
バケモノなんだ…」



FOR ADULT ONLY

Character feo

■新米ハンター テオ



モンスターハンターになったばかりの新米村の警備などもしている

■ナルガ娘 紅(コウ)



ナルガクルガと人間のハーフな女の子
お調子者だけど優しい心の持ち主

Character kou

新米さんよ

俺は今でもしつかり
あの日の光景が
夢に出てくるんだ

あの殺気
そして獣のように
光る紅い瞳……

間違いねえ……
あれは人の皮を
被ったバケモノだぜ

それでな……
俺が思うに奴らは
人とモンスターとの間に
生まれてきた……







おいッ!
もつと腰上げる!!

あッイヤッ!

ダメッ

ああッ



あんッ

お願い
許してッ



壊れひやう

はあッ



あんろう



な...ッ
ここれは...

しっか
り愛が
つて
やる
から
な!

ふふ

へへ
良い
声で
鳴く
な!

あッ...やあああ

おらッ
今度は
俺の
番だ!
しっか
り啜
えろ
よ!

うあああ

あッ
あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ
あッ

はは...
見ろ
よ
こいつ
ケツ
穴で
イッ
てる
ぜ!

うッ
あああ...

ああ...ッ

はあ
あッ

はあ
ッ

あッ
あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ
あッ





次の日

俺はとある
キャンプ地に居た



まあこれ位で済んで
良かったのかな

イ
テ



はあく…
酷い目に遭った…

16日…



まだ痛い？



ああー…
誰かさんを助ける為に
体を張ったからね

それ
も
凄腕ハンターに
向かってだ…
全く…

4!!

昨日の少女

紅と会うために……

やっほー♡
来てくれたんだね

良くないッ
気にするよ!

気にしない♡
気にしない♡

まあまあ
いいじゃん♡
いいじゃん♡





何よー
お礼に今日
エッチしてあげるし

なに？

それにちゃんと
助けてあげたんだし
いいでしょう？

そこが
変なんだよツ！

私はおじさん達に
宿代もらう為に
頑張ってたのに…
それをキミが台無しに
したんだよ！



そ、そうかも
しれないけど…

だからって
あんな悪趣味な
変態オヤジ相手に
体を売らなくても
…

おはっ
おはっ
おはっ



キミ、やっぱり
優しいんだね♡

ちっ、違う！
誰だって
そう思うよ！

おはっ
おはっ
おはっ

……



うん…
その割には
この後のこと楽しみに
してるようなあ…？



そ、そりや…
キミは可愛いし…
お礼なんて言われたら
嫌でも意識しちゃうよ…
でも…



なるんだ
誰でも初めては
ある事なんだよ！



こういう時は
勢いが肝心
なのです！



その…俺…
Hした事無いから
上手く出来ないと思うし

ハア...

フフフ... フフフ...



だ、だから初めてって
 言ったろ、それに勢いで
 しろって言ったのは
 キミだろう！



あはあく
 本当に初めてなんだね
 チグハグだあ！



あはは...そうだったね
 ゴメンネ♡





こ…これってまさか口つけの展開？

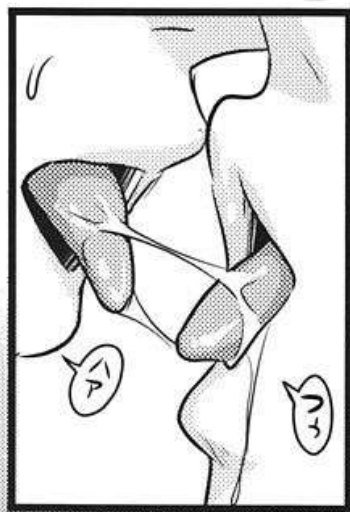
あ…ああ…こ…こう…？

ねえ…もつと体を引き寄せて…

あ、舌に…

…すごく柔らかい…不思議な感触だ…

それになんだろうか？紅の髪…凄く甘い良い匂いがする…



これが…キスなんだ…

もう口を離してのに…

まだ胸の鼓動がおさまらない…



わ…わっ…!!
いつの間に!!



わあ、凄い立派!!
これはG級だねえ!…



ふふ♡まあ
口ですの
あまり上手じゃ
ないけど…

リラックス
しててね♡

そ、そんな事
言われても…



あー…
まだ目開けて
いいって言ってない
の♡



あっ!



それに舌が俺のチンポに絡み付いて…



ああもう何がなんだかわからない



紅の口の中に俺のが入ってる…



良かった…♡



これがフェラチオなのか…

う、うん…
こんなの初めて…

どうかな？
気持ちいい？





あッ

ダメだッ
あッ!?



あ……ッ

あ

出っ…!?



プハッ





紅……ちよつと
恥ずかしがってる……?

キキキ……

う、うん……



いっぱい出たね♡

ヒキキ



うん……でも……
キミの大きいから

すんなり
入らないかも……

さっきよりも
大きくなって……

え……そ、そう……

あ、そうだ♡



?

キキキ……



どうしたの
紅……?
何か居る……



ヤバイ……やっぱり俺
紅のこと……..
好きになってる……

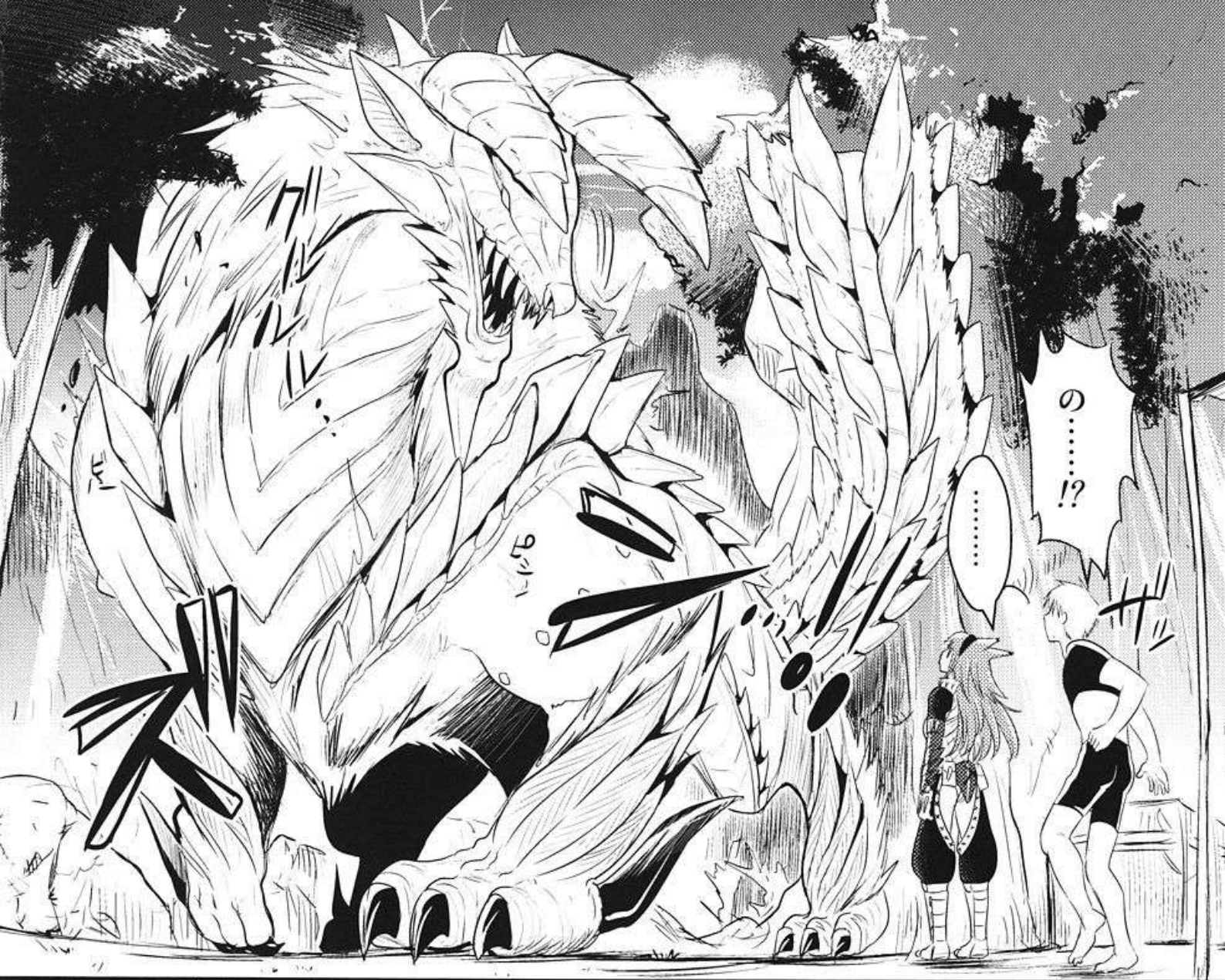
こんなに胸が
ドキドキするなんて
初めてだ……



すぐそこに
ヌメリンギあったから
採ってくるね♪

あ、うん

アアッ



の……!?

……

な、なっ!!
ジンオウガ!?

ありやー
ついてない……

何でココに居るんだ
キャンフ地は
安全じゃあ……

とっとりあえず
逃げない……!



うーん……
キミは逃げて……
多分私のニオイの
せいだから

いつもの
事なんだ……

えっニオイ?
……って!?!
なに考えてる

戦うなんて無理だ
ジンオウガだぞ!

スラ……

私……
何を期待して
いたのかな……

人と一緒に居るなんて
夢物語だって
分かってるのに……

キミに……
迷惑かけるって
わかってた
はずなのに……

紅……？

でも
キミと……

……キミと少しでも
一緒に居たかった……

こんなに人を好きに
なったの……初めてだから……



うわあああ
紅ツ!!



命が欲しくば
今すぐ私の前から
立ち去れ!!



おののの



……



来るな!
近づいたら
キミも殺る!

こ…紅?



私、バケモノ
だからさ…

子供も…
お年寄りも大人も…
みんな私のこと
怖がるから

もう行かなくちや…♡

紅…?



ケガさせて
ゴメンネ…

少しだけだったけど
キミと一緒に居れて
楽しかった…

ありがとう…





安息?

私、旅をしているの
安息の地を探して...



そうだ...
思い出した...

そういうこと
だったのか...

ブルブル
00



泣いてる.....

ドキン

ドキン



ずっとずっと
宛でも無く

人でない自分を
受け入れてくれる地を
探し求め.....



紅が
旅を続けているのも
本心じゃないんだ

せざるおえないんだ

ハッ、近頃どう?

あー、どう?



...いや...だ、ダメだ...
このまま紅を行かせて
良いはずがないッ!



俺は紅を好きになる
資格なんて.....

俺...
最低の人間だ...

なのに俺は一瞬
だったとしても紅を
外見で判断してしまった

紅は俺を守るために
したことだったのに...

今ならまだ間に合う…!

紅っ
行くな!!!

例えバケモノでも…
俺は紅のことが好きなんだ…

!?

ふえツ!?

ちやんと俺の気持ち
を紅に伝えるんだッ

キヤッ!

俺を殺ると
いうなら構わないッ
だ、だけど……

だけど俺は
紅のことが好きだから
このまま行かせたくないし
キミと一つになりたい!!!

紅がヤダって
言っても俺は
一つになるぞ!!

なっ……

お、おかしいよッ
私バケモノだよ!

人じゃないん
だよっ!!

そんなの構わない!
好きなんだ紅が!!

だから俺は——

あつダメ!?



凄いに中熱い...
ビタが絡み付いて...

ヒッヒッ

ヒッヒッ



は...入っちゃった
俺のが紅の
中...に...



許さ...ない
...
えッ?



絶対に
紅を離さないって
誓う...



うん...



キミの為に
去ろうとしたのに...

それを...
こんな...
強姦じみた事して...
だから...責任とって
もらうんだから...

うん...



幸せなの……
キミと一つになれて

ああっ

キミのおちんちん
いっぱい奥に
来るのっ

紅のおまんこ
気持ちいいッ!

キス
アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

ああく
ダメだッ
止まんない…

気持ちよくてっ腰が
止まん…っないんだ

ああダメええ♡
そんなっ…激しく腰っ
振られたらわたし
おかしく…っ
なっちゃうよおお

はあああっ

ああ…紅…っ

俺のチンポで感じて
くれているんだね…
じゃあもっともっと
突いて…あげるっ

紅が何も
考えれなく
なるまで

何度でも
俺のチンポで
突いてあげるからね！

ふええッ
こんな格好で…!?

あッ
あッ
あッ

きゃっ！

んんん

レレレ

ヒク

カチ



うれひの♡
あ...♡♡♡
ひめ...ひめ!

奥にい当たってるのオ
こんんなのオ...初めて
だよおっ♡

気持ちいいの
いっのおオ





愛してるよ…紅…
ずっとずっと
離さない……

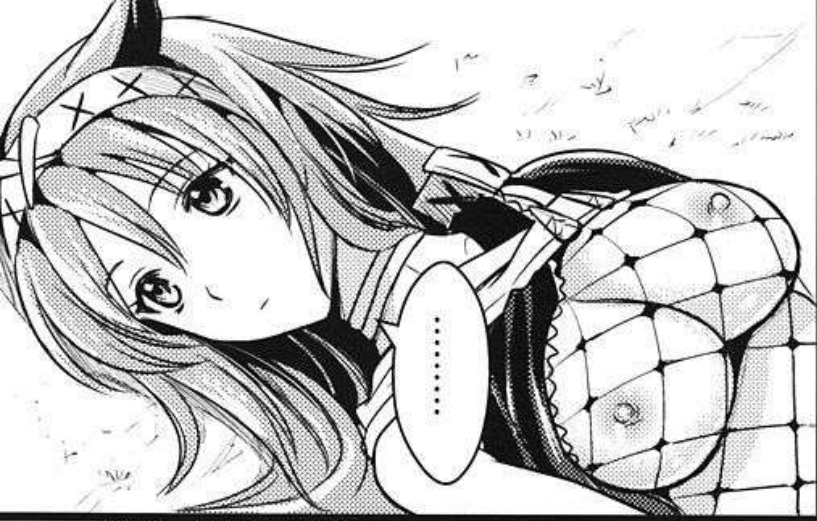
あ…♡

う…アオ…
ひ…ひ…
ひ…ひ…

は…あ…♡







今はまだ
新米だけど
必ず凄腕ハンター
になって

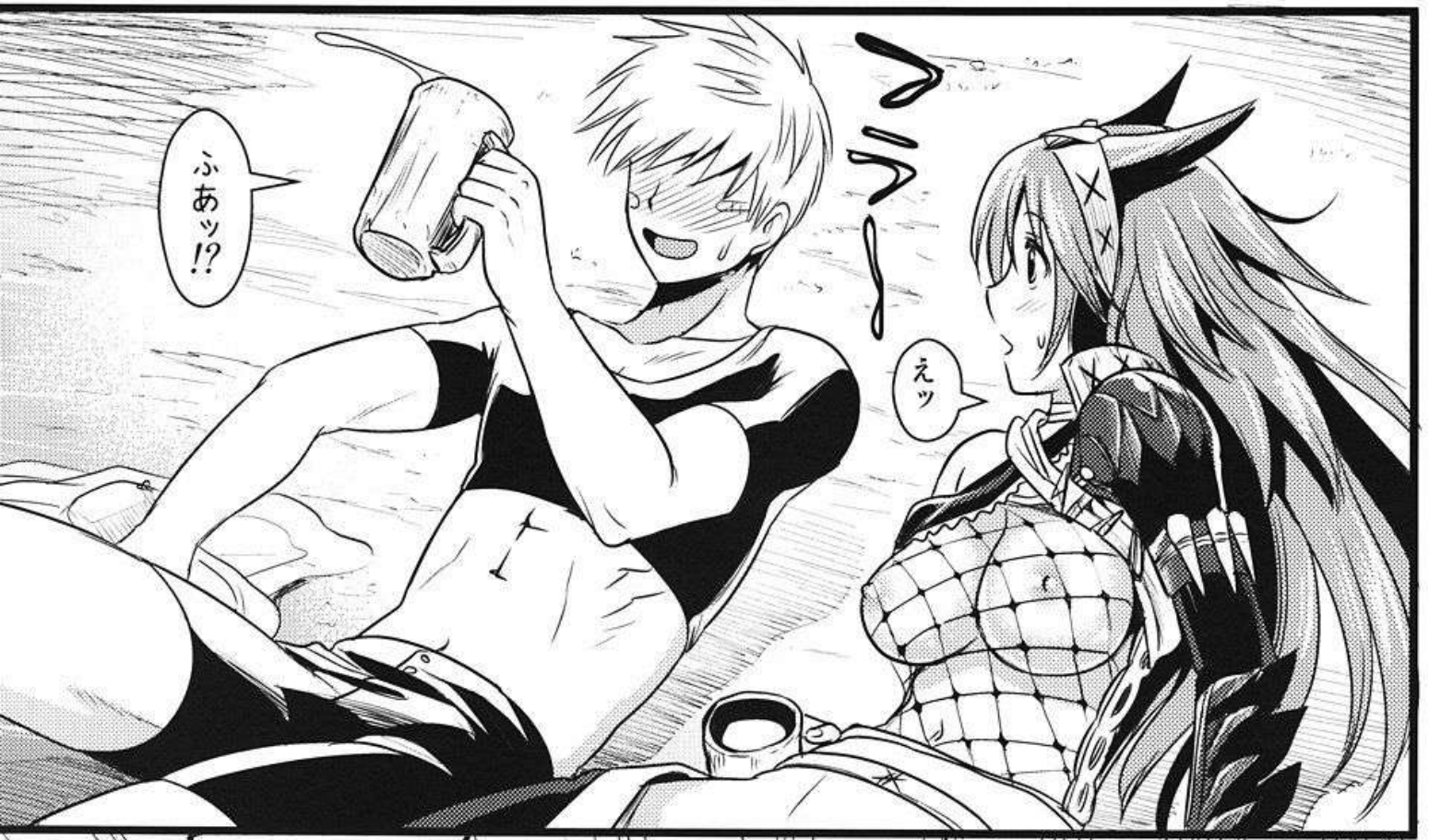
紅のことを守る！
そ、それに
ずっと一緒に居るし
俺と居て欲しい…

ゴク

ゴク

ゴク

ゴク
キュ



ふあッ!?

えッ

フ
ワ
ッ



わあ—
どうしたの
!?



あははあ……
お酒弱いんだね……



な：なんれもなひ
酔ってなんか……
なひ……ぞ……



俺と紅は
一つになった

この先
どんな苦難があるのか
わからないけど……

おー
こっ

後悔はしてない
俺は紅を
愛しているのだから

ヒロイン 紅(コウ)

ナルガクルガと人間のハーフな女の子です！
 獣耳も髪も防具の一部ではなく本物。怒ると逆立ちます。
 また怒ると瞳が紅色に輝き獣のように鋭くなります。
 (ナルガクルガの怒った時と同じ感じですよ)



本物の耳
 普段はなるべく
 動かさないように
 してる

そんな紅は、普通とは違う故に、人間達から
 バケモノ扱いされ嫌われたり不吉がられたりして
 いじめられていました。
 (だから獣耳を隠すためナルガ防具を身につけ
 人間のハンターを装ってます)



そこで紅は故郷を捨て新しい村に移り住みましたが
 しかし今回のジンオウガが現れたように紅が原因で
 村がモンスターに襲われることがあります。
 襲ったモンスターは紅が追い払うも
 正体がバレた紅は、またいじめられ居場所を失うのでした。

そんな日々の繰り返し...

しかし紅は例えどんなに辛くても悲しくても
 人前では涙をみせず明るく振舞うようにしてます。
 笑顔でいれば、きっと、いつか願いが叶うと信じているから.....

そして旅を続け十数年。
 紅はユクモの地に辿りつき、そこである青年に出会い
 物語は始まるのでした。



素早くて力もある。
 基本的にはどんな武器でも
 扱える。

主人公 アスール・ベリア・テオ

まだ新米ハンターで狩の収入だけでは食べて行くことが出来ず村の警備などのバイトをしつつ一日でも早く一流のモンスターハンターになることを夢みて励んでいる！

↑
太刀を愛用。

↑
一流への道のりは長い…。

装備だけは凜腕ハンターでもなかなか着ることができないハーヴェスト (MHF) です。もちろん主人公に凜腕の実力などありませんw それどころかアオアシラさんにでさえ勝てない情けない男です。

ハーヴェストは凜腕ハンターだった兄の形見らしい。

「俺、兄貴のためにも頑張るよ！」

みんなにこっつもへこたれない！
ザ・ポジティブ。

正義感だけは強くこうと決めたら一直線な性格。あのお調子者の紅でさえ主人公の一直線な行動、想いにワタワタしてしまうほどです。

↑
お酒は強くなりたいと思っている。

あとがき

こんにちわ！小島紗です。
この度はこの本を最後まで読んで頂いてありがとうございます！

今回のモンハン本は今までのうちのサークル作品と比べ
かなりストーリー性が強く中には全然エロくない
エロページ少ないッ凌辱シーンないッ！！
というご意見もあるかもしれませんが…
どうだったでしょうか(´▽`;))

MHP3が発売して連日、商業誌原稿そっちのけで
プレイしながら今回のモンハン本の内容を考え
最初はMHP3ネタらしくナルガ嬢がモンスター(ギギネブラ)に
襲われて変態プレイでアレコレな内容にしようかと考えてました。

でも前々からシリアスな内容の同人誌も描いてみたかったので
ならば今回は思い切ってお話重視+純愛なエロ漫画描こう！
って事でスタートさせてしまいました(´▽`*) <中2病くさくさてもキニシイ!

☆ここから↓の話はあくまで今後の予定で、出ない可能性も高いことを
認識して読んで下さい(爆)

実は今回の紅は第1話。ということは
“私の頭の中には2話目がある”という事ですw
しかも1話目と雰囲気は一気に変わり凌辱シーンもかなり入る予定ですw

逆にいうと1話目は主人公とヒロインの存在・キャラ説明的な意味で描いた
漫画だった訳です。この先が本番だったりw
(あくまで私の頭の中ではですけどね(´ω`;) ハッハッハッ)

そんな訳で、時間と要望が一杯あれば2話目も出すかも?!かもかも?!w
まあ何はともあれ、今回はこの本「紅」をお手に取って頂き
本当にありがとうございました。それでは次回またお会いしましょう(・▽・)シ

おくずけ

発行 ユリルラリカ
発行日 2011年8月14日
発行者 小島紗&Lazu
連絡先 sy_kozima_17@yahoo.co.jp
HP <http://yuriru-rarika.nyanta.jp>
印刷 おこのしっぼ様

スペシャルサンクス(装丁) 横山泰輔(横山企画“from10JOKER”)

この本は成人向けです！未成年は絶対に見ちゃいけません！
この本の一部または全てを無断で転載・流用しないでください！



2話目はこんな感じ...??

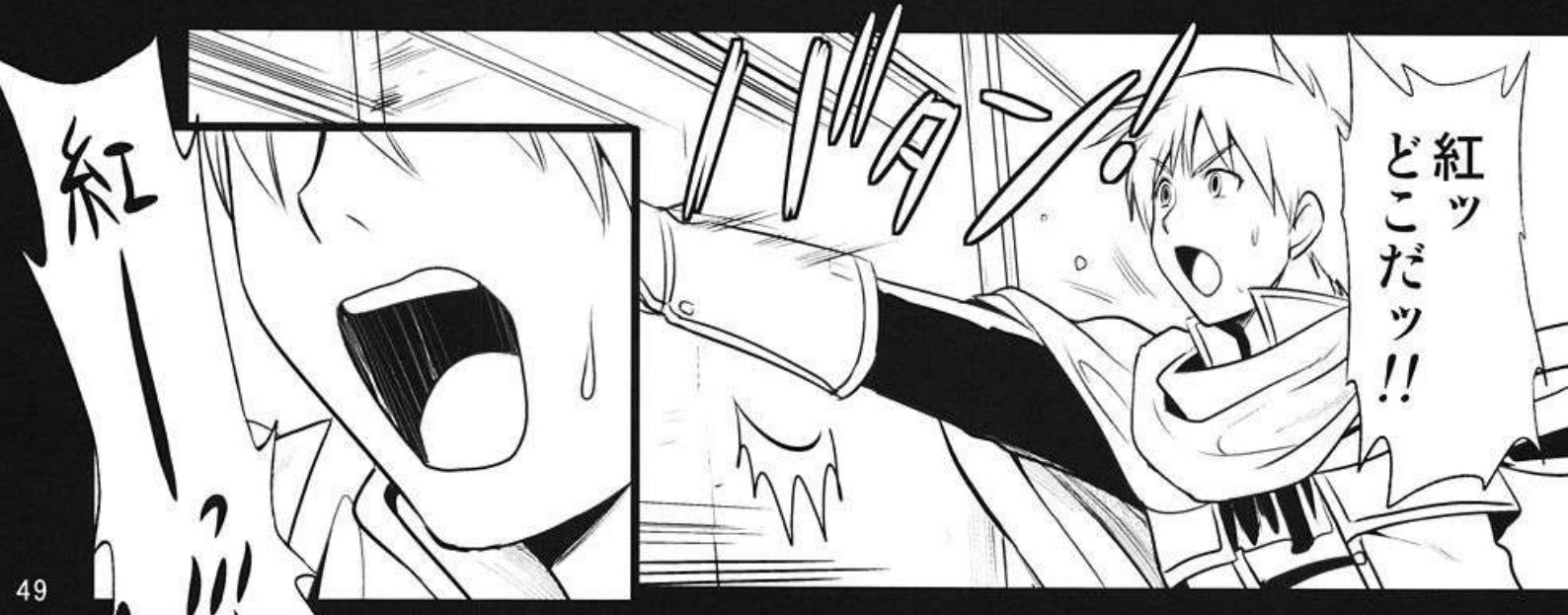
やあ紅
久しぶりだね...♪

あまのこ



お前...
生きてたのか...

オオオ...



紅

紅ッ
どこだッ!!

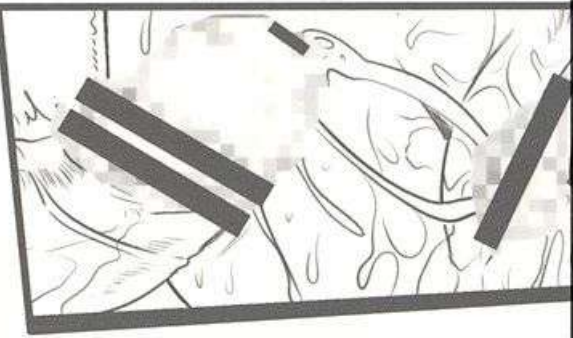
さして
始めようか♪

ニヤ...

しっかり
僕の子を宿して
くれよ紅？

僕の花嫁なんだからさ...

はたして出せるのか!?



ユリラリカ